

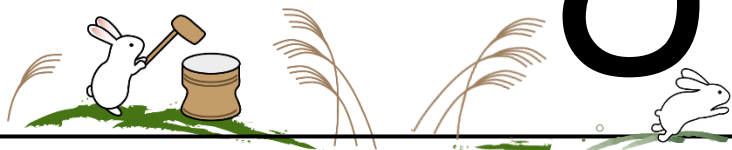
大すき ひろせ

広瀬交流センター・広瀬公民館だより

181号

9

2022



幸盛祭

with コロナバージョン



3days+幸盛マラソン

2022.9.23-25



山中鹿介幸盛を偲び、昭和2年から続く広瀬の伝統行事『幸盛祭』令和4年度は、9月23日～25日の3日間+幸盛マラソンで開催予定です。※詳しくは中面をご覧ください。

令和3年度のスナップ写真より。子どもたちの成長も楽しみのひとつです。

広瀬地域ビジョン

笑顔あふれる町 ひろせ

笑顔のタネまき宣言

広瀬交流センターは、地域づくりの拠点として、地域のみなさんと一緒に、私たちのまち『広瀬』にたくさんの笑顔があふれることを目指し、活動を展開していきます。



大すきひろせ7月号、ひろせ図書室からのお知らせで紹介された、『尼子経久』を題材とした小説。6月末には、その作家である竹内涼さんが、広瀬を訪れられたそうです。案内をされた、歴史資料館平原館長さんから寄稿と写真提供をしていただきました！



「謀聖 尼子経久伝」によせて

歴史資料館館長 平原金造

尼子経久が、竹内涼という作家によって、新たな英雄として私たちの前に表れました。経久のいくつかのエピソードは知られていたものの、その全体像は明らかになっていませんでした。

一月から刊行された「謀聖 尼子経久伝」は、その経久の生涯を描く小説です。竹内涼さんは群馬県の生まれ。小学生の頃に経久について知り興味を持っていたことがこの小説につながった、と話されました。映画監督を目指していたと言われるだけあって、登場人物の着衣や周りの風景の描写がきめ細かく、読んでいると映像となって浮かび上がってきます。

六月二十九日、安来にお出でになりました。市長さんとの面談の後、歴史資料館にも寄っていただき、塩谷や新宮を案内しました。同行された講談社の編集者の方によれば、竹内さんは多くの資料を読みこなし、現地を見て書かれる作家だそうです。昨年十一月に来られた時も、月山の上から物語の構想を練っておられたのかもかもしれません。

出雲一国だけでなく、中国地方に勢力を伸ばした尼子経久は、もっと高く評価されるべき戦国武将で、まさに全国区の武将である、と竹内さんは言われます。九月に三巻、十二月に四巻が刊行され完結です。私たちに希望と誇りを与えてくれる小説、ぜひ読んでいただきたいものです。

安来市立図書館より講演会のお知らせ
令和4年度 図書館歴史講座【安来探訪】
第1回講演会

演題：『安来の庭 魅力再発見 パート1』
～庭の巨大な立石に秘められた
無病息災の願い～
講師：林 秀樹 氏（日本造園修景協会島根支部長）

日時：令和4年9月3日（土）
午後1時30分～3時30分
会場：和鋼博物館映像ホール*やすぎ図書館となり
申込み：定員80名 先着順 要予約
問合せ：安来市立図書館（安来市安来町1062-1）
TEL0854-22-2574

参加費
無料

予告 10月1日『安来の庭魅力再発見パート2』
～庭木に秘められた子孫繁栄と家族の幸せ～

アルテピア企画のご案内

月山富田城ワークショップ

歴史資料館平原館長の解説付きで月山へ登ります。ゲストの玉田玉秀齋さんが、山中鹿介の生涯をつづった「三日月の影（井上越著）」を読み、山頂で解散します。

日時 9月25日（日）10:30～12:30
会場 月山富田城 参加無料
定員 30名
対象年齢 6歳以上（小学生保護者同伴）
講師 平原金造（歴史資料館館長）
特別ゲスト 玉田玉秀齋（バイリンガル講談師）
申込み 安来市総合文化ホールアルテピア
TEL 0854-21-0101

※8月11日より事前申込受付開始しています。
定員に達し次第受付終了です。

山中鹿介の大河ドラマ放映実現をめざす会より幸盛祭実行委員会へ横断幕2枚が寄贈されました。お披露目間近です！！お楽しみに！！！！（↓↓↓現物写真です）



幸盛祭

寄贈
山中鹿介の大河ドラマ
放映実現をめざす会

鹿介ウォーク 9月23～25日

例年の、一斉ウォーキング、山頂行事は行いません。
期間中に各自のご都合に合わせて月山へ登って下さい。
山頂まで登り、下記の条件を満たした方には、記念品を
さし上げます。（数量に限りあり）

■記念品をお渡しする条件

（1）月山山頂で以下の3つが一枚におさまるように写
真を撮る。（スマホ、デジカメ、写真等）

- ①登頂者 ②幸盛祭のぼり旗 ③勝日高守神社
※勝日高守神社付近に旗を設置しています。
※複数人での集合写真も可。

（2）撮影した写真・デジタルデータ等を事務局（広
瀬交流センター）へ持ち込む。

（3）スタッフが写真を確認して記念品をお渡し。

◆詳しくは、9月中旬の新聞折り込みチラシにて

幸盛マラソン ※要事前申込み

期日 9月25日（日）
時間 受付 7:00 開会 7:20
スタート 7:30

山頂にて表彰式

対象 広瀬町内の小学生、中学生、一般
部門 各男子の部 女子の部（計6部門）
表彰 各部門1位～3位まで
賞状と副賞あり

参加賞 飲み物（安来市商工会提供）
記念品

申込み〆切 9月21日（水）

◆詳しくは、交流センターに設置、学校
やスポ少団体等に配布のチラシにて
（9月上旬配布予定）

■お問合せ 32-4138（広瀬交流センター） ■主催 幸盛祭実行委員会 共催 広瀬交流センター

月山の環境を守る会

月山周辺の清掃活動

一緒に広瀬の町をきれいにしましょう！

9月10日（土）午前6時30分～8時

6時20分 歴史資料館前集合

レキ・草刈り機（燃料支給）を持参ください。

★見守り隊・地域のみなさまへ★

学校が始まります。2学期もよろしくお願ひします。

始業式 広瀬中学校 8月26日（金）

広瀬小学校 8月29日（月）

広瀬地区体育協会より

令和4年度 広瀬地区

町民体育大会は中止します。

文芸作品 俳句の部

ササユリの匂い懐かし藪の中

亀尾 淑子

山みどり圃場整備のトラクター

斎藤美重子

初夏にして雪にも紛う花ミズキ

森藤 志朗

6月に応募された文芸作品より抜粋

令和4年 9月 行事・サークル予定



日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
28	29	30	31	01 太極拳	02 大正琴	03 詩吟(幸) セラバンド
04	05 手芸クラブ 太極拳	06	07 詩吟(幸)	08 太極拳	09 愛吟会	10 詩吟(幸) セラバンド
11	12 手芸クラブ 太極拳	13 尼子まい舞クラブ 詩吟(富)	14 詩吟(幸)	15 太極拳 創島書道会	16 大正琴	17 エコバッグ教室 詩吟(幸) セラバンド
18	19	20 詩吟(富)	21 詩吟(幸)	22 太極拳	23 幸盛祭	24 セラバンド 詩吟(幸)
25 幸盛祭 幸盛マラソン	26 手芸クラブ 太極拳	27 詩吟(富) 尼子まい舞クラブ	28 詩吟(幸)	29 太極拳	30	01 幸盛祭

あなたの知りたいを応援します ひろせ図書室

☆ ひろせ図書室 新着図書 ☆

『手を抜いたって、休んだって、大丈夫。
大人女子が上手にひと息つく方法』
eye (あい) / 著 大和出版
『20歳の自分に教えたい現代史のきほん』
池上彰 / 著 SBクリエイティブ
『「生活の木」の暮らしのハーブ 365日』
生活の木 デイカハーブ ガーデン薬草草園 / 監修
家の光協会

☆ この本に注目 ☆

『おしゃべりな部屋』
川村元気・近藤麻理恵 / 著 中央公論新社

家の片づけを手伝う仕事をしているミコはモノの
声が聴こえる。服があふれ、片づけられない依頼
人にミコは、モノに触れ、ときめくかときめかない
かで、残すものと、手放すものを決めてほしいと告
げる。本をすてられない人、なんでもため込んでし
まう人、そんな、いろんな依頼人に寄り添って、一
緒に部屋も心も片づけていく。

小さな図書館だからできる真心サービス展開中

利用時間 9:00~17:00 休館日 毎週木曜/祝日/月末

秋の全国交通安全運動

令和4年9月21日(水)~9月30日(金)
9月30日(金)は「交通死亡事故ゼロを目指す日です」



自転車の交通ルール遵守の徹底

ヘルメットを着用！ 大人も子供もヘルメット着用！ 自転車にも交通ルールがあります ~自転車安全利用五則~ スマホ・イヤホンながら運転禁止！

1. 自転車は、車道が原則、歩道は例外
2. 車道は左側を通行
3. 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
4. 安全ルールを守る
5. 子どもはヘルメットを着用

子供と高齢者を始めとする歩行者の安全確保

歩行者も交通ルールを守ろう！ 反射材を活用しよう！ 「ゾーン30プラス」を整備しています

歩行者が横断中の交通事故が多発しています。交差点では信号を守るとともに、横断歩道でも走行車両がないことを確認してから渡りましょう。また、反射材を活用しましょう。

最高速度30キロの区域規制とスムーズ横断歩道等の適切な組み合わせにより、人優先の安全・安心な通行空間を目指しています。地域・家庭で、日頃から通学路等の安全を確かめましょう。

夕暮れ時と夜間の歩行者事故等の防止及び飲酒運転の根絶

歩行者を優先しよう！ 横断歩道は歩行者が優先です夕暮れ時は早めのライト点灯を！ お酒を飲んだら運転しない、させない！

横断歩道は歩行者優先で、運転者には横断歩道手前での減速義務や停止義務があります。また、秋になると日没時間が早まります。夕暮れ時は、早めのライト点灯を心掛けましょう。

飲酒運転は、極めて悪質・危険な行為です。「飲酒運転を絶対にしない、させない」という強い気持ちを持ちましょう。また、歩行者や他の車両に対する「思いやり・ゆずり合い」の気持ちをを持った運転を心掛けましょう。

